

## 第 66 回ワカバ会総会議事録

1. 場 所：東京都立三田高等学校音楽講堂
1. 日 時：平成 15 年 5 月 18 日（日）正午より
1. 出席者：会員 171 名（内 新会員 7 名 ホームカミングデー 75 名）定足数を満たす。  
客員 19 名

司会 高 29 回 平山孔嗣理事により開会

1. 第六高女・三田高等学校校歌斉唱  
指導 高 4 回 桐生 郁子  
伴奏 高 4 回 渡辺 和子

1. 会長挨拶 高 8 回 小野 紘一会長

『本日はお天気も良く、たくさんの会員の皆様にお越しいただきありがとうございます。』

三田高校は今年 80 周年を迎え、盛大に式典が行われると校長先生から伺っております。ワカバ会もこれから一層充実したものにしたいと思っております。

三田高校も先行きに若干の不安がありますが、これからの発展のために、力を尽くしたいと思っております。また、会員の皆様にもご協力をお願いいたします。』

1. 新旧客員紹介（別紙参照）三田高校教頭 湯澤 賢兒氏

新旧客員を紹介していただき、出席の旧客員にワカバ会より記念品を贈呈する。

1. 監事紹介 高 8 回 小野 紘一会長

今年は監事改選の年にあたり、先日（5 月 10 日）行われた評議員会にて選任されたとの紹介があった。

高 17 回 寺西 千鶴子

高 22 回 市倉 信義

\* 議事に入るにあたり、議長を小野会長とする。

## 1. 議事

### (1) 平成 14 年度決算、事業報告 高 15 回 笠原 俊也理事

#### < 事業報告 >

笠原理事より 5 月 10 日に行われた評議員会で、平成 14 年度決算、事業報告が承認されたとの報告があった。また、同窓会運営、会報の発行、各種の行事などの活動が活発に行われている旨の説明があった。

#### < 平成 14 年度決算 >

##### 維持会費

今年度は 957 万円の会費収入があり、会員 2 万人の中の約 4 千人からの会費収入があり、この収入がワカバ会運営の大きな柱となっているとの報告があった。

##### 山荘

山荘事業収入として 362 万円の収入があったが、赤字補填のために、駐車場と本会計から繰り入れている。

事業収入の赤字補填のために、経費の節約に努めてきたが、山荘については、収入の 2 倍の経費がかかっているのが現状である。

山荘の運営については、宿泊利用者は増加せず、経費は 2 倍かかっていることから、理事会、評議員会でも検討され、さまざまな意見がでたが、今年限りで一時休止して様子を見ることになった。しかし確定ではないので、将来の見通しがついたら、維持運営したい方向であるとの説明があった。

### (2) 監査報告 高 22 回 市倉 信義監事

市倉氏より、綿密に調査した結果、決算は正確かつ妥当であった旨の説明があり、全員一致の拍手をもって承認された。

### (3) 平成 15 年度予算、事業計画 高 15 回 笠原 俊也理事

#### < 事業計画 >

山荘の運営は今年で一時閉鎖するとの説明があった。

現役や OB の利用についても検討している。揚村三田高校校長の前任校での例もあり、新しい利用方法を考えている。再開を考えた時、生徒が合宿等で利用するとなると、40 名くらいになるので、そうなった場合は旧館の利用も考えている。

#### < 平成 15 年度予算 >

##### 収入

維持会費収入として、950 万円繰入金収入、駐車場会計山荘繰入金収入および駐車場会計繰入金収入は例年通りである。

## 支出

会報については、送料の増加を見込んでいる。給与については、数年事務職員の時給のアップをしていなかったため、今年度はわずかながら時給をアップしたための増加である。

特定預金支出の、山荘積立金繰入および記念事業積立預金については、毎年約 6,500 万円の繰越があるのは問題であるとの都庁からの指摘があったため、運用財産に繰り入れて、使えるようにした。

来年度からは、財産目録の運用財産がその他の資産になる。

## < 会員からの質問 >

基本財産の土地（大田区）はなにか  
鵜の木駐車場の土地を表している。

以上の説明があった後、全員の拍手をもって承認された。

## 1. 評議員改選

『会長一任』の声が上がり、全員の拍手をもって承認された。

## 1. 名誉会長挨拶 三田高校校長 揚村 洋一郎氏

『遅れまして、大変申し訳ございませんでした。』

私は、都の教育委員会におりまして、監督、指導する立場にありました。

三田高校に赴任いたしまして約 1 ヶ月が経ちましたが、生徒は明るく活発で、好印象を持ちました。ただ、まだ多くの課題があると考えます。そこで私は 2 つほど公約をしたいと思います。

まず、1 点目、は開かれた学校作りということです。

週休 5 日制の中で学力の低下が叫ばれています。学区は取り払われましたが、旧学区では、日比谷、九段、小山台がそれぞれ特色を出した学校作りをしています。小山台は、特に都の重点支援校になり、2,200 万円の支援があります。

2 点目として、三田高校も特色を出すために経営プランを考えております。

現役国公立大学の合格者 40 名を目指します。

生徒の目指す学校の進路支援を土曜日にしたいと考えます。現在都立高校は、私立高校に大きく水をあけられています。これからは、補習、補講、サテライト（予備校の授業を取り入れ、リアルタイムの授業を実践する）等を考えています。

現 3 年生を鍛えるために、PTA にもお願いしてなんとしてでも実践したいと思いません。

クラブ活動、委員会につきましても、伝統ある三田高校というネームバリューを生

かしたいと考え、そのためには、中学校にも出かけて行って三田高校の PR をしたい  
と思います。「三田高校の教育を考える会」を発足させ、先生方にも入っていただき  
たいと思います。ワカバ会の会員の方々に土日にご協力いただける方はぜひお願い  
したいと思います。

今年は創立 80 周年にあたり、それに向けて取り組んでおります。

周年行事を行うことにより、各学校、地域にこの伝統を伝えていかなければなりま  
せん。先輩方の心意気を伝えていくためにも、同窓会の方々のご協力をぜひお願い  
します。生徒たちも、母校の良さを身を感じて卒業していくことが大事だと思いま  
す。さらに一重にご協力をお願いしたいと思います。』

1 . 閉会          13 時

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は次の通り  
署名捺印する。

議          長 :

議事録署名人 :